

## 沼津アルプス & 河津桜山行報告

【山行日】2018年3月3(土)4(日)

【集 合】岩舟支所P AM 5:00

【費 用】マイカー1台 : 15,600円

【メンバー】CL:鈴木、大西、島田、関、福田、渡辺

【コースタイム】3日:岩舟支所P5:00=

香陵台 P7:40/8:00~八重坂峠 9:10~横山 9:40

~徳倉山10:45/10:55~志下坂峠11:30~鷲頭山

12:30/13:10~多比口峠 13:45~多比バス停

14:30=伊東園ホテル「土肥」16:30



一昨年3月に沼津アルプスを歩いた際に、「今度は何処かに泊って美味しいものを食べたいね」と

リクエストがあり、河津桜の時期に合わせて山行を計画した。圏央道から東名高速を通り、沼津 IC を下りて登山口の香陵台駐車場に向かう。香陵台に車を止め、トイレを済ませストレッチを行って出発する。今回は前回と逆に南進ルートを進み、鷲頭山から多比に向かって歩く。まずは香陵台駐車場を出発し、香貫山を目指して登って行く。香貫山までは公園の中を歩き、整備された登り易い道を進むと山頂に着く。山頂から下ると舗装道路に出て、右に戻るべきところを直進して山道を進んだた

め天神沼方面に進んでしまった。間違いに気づき、少し戻って舗装道を通って八重坂峠に出る。

ここからは本格的な山道を登るようになり、ロープを伝って急坂を登り横山山頂に着く。山頂からの眺望は無く、ここから横山峠へ一旦下り峠から徳倉山への急登が始まる。急な斜面にはクサリや手

すりが設置され、それらを頼ってゆっくりと登り徳倉山山頂に着く。山頂は広く北側が開け眺望が素晴らしく、沼津アルプス随一の秀麗な富士山が楽しめる。記念写真を撮ってから休憩し、山頂の窪地に座ってまんじゅうや果物をいただく。ここからは照葉樹の中を、緩やかにアップダウンを繰り返しながら志下坂峠に下って行く。志下坂峠から馬込峠に登り返すと、ここから志下峠までの稜線は視界が開けた平坦な草原になっており、眼下に駿河湾が望め気持ちよく歩ける。途中「き



らら展望台」などいくつかの展望台があり、沼津アルプスの中で最も眺望が良い登山道だ。春の柔らかな日差しを受けながら気持ちよく歩き、志下峠から5分ほど歩くと中将宮と呼ばれる場所に出る。大きな岩の下に石仏があり、中将とは平清盛の五男平重衡のことで、源平合戦後捕えられ伊豆に

流されたと伝わっている。ここを過ぎるといよいよ鷲頭山への登りが待っている。岩場の急登が延々と続き、これから先が縦走路中一番の悪場になる。ロープが張られており、ロープを頼りに一歩一歩慎重に登ると小鷲頭山に着く。ここから少し下ると鞍部に出て、さらに急登が続く。ここから我輩が先行し、急坂を登りつめると鷲頭山山頂に着く。山頂は広く多くの登山者が休憩し、シートを広げてランチを楽しんでいた。ベンチの前にシートを広げ、我々もランチタイムとする。本日の山ご飯は野菜たっぷりの焼うどんと、ほうれん草の卵とじ、出汁巻き卵などが並び美味しくいただく。山頂標識の前で記念写真を撮り、ここから我輩は車回収するため先行して下山する。多比峠まで急坂を下り、ここからは岩尾根のアップダウンが続くが、ウバメガシの林が続き気持ち良く歩ける。多比口峠で大平山への道を分け、右に下って行くと舗装道に出てそのまま下ると多比の街に出る。国道414号に出たら左に100m位進むと多比バス停に着く。ここでタクシーと待ち合わせしたが、まだ来てないようでTELする。タクシーで香陵台まで行き、車を回収し多比まで戻った。多比バス停に



着くと丁度皆さんが下山したところで、靴を履き替え荷物を積んだら宿に向かって出発する。修善寺道路を通り土肥温泉に向かうが、土日とも好天に恵まれた為道路が渋滞していた。

途中、国道136号線に入ると順調に走り、予定通りホテルに着くことが出来た。ホテルも混雑し駐車場は満車で、受付も順番待ちになる。部屋はオーシャンビューの部屋で、駿河湾が目の前に広がりとても眺めが良く皆さん満足した様子。早速温泉に入り、5時30分から夕食でレストランへ向かう。

夕食は飲み放題付のバイキングで、皆さん好きなものをいただき満足そう。カニやお刺身などをいただきながら、ビールやお酒を好きなだけ飲み大満足で部屋に戻りそのまま就寝した。

**4日:伊東園ホテル「土肥」8:30＝沢田公民館 P10:10/11:55(河津桜見物)＝食事処あかさわ 12:50/13:20＝岩舟町役場 P18:35**

5時に起床し、まずは温泉に入り昨夜のアルコールを抜き朝食に備える。7時から朝食バイキングが始まり、皆さん好きなものを取って美味しくいただく。あまり食べないようにと思いながら、つい余分にとってしまい食べてから後悔する。部屋に戻って出かける準備し、予定より30分早く出発できた。ところが国道414号線に出ると車が多くなり、所々で渋滞し河津七滝からループ橋を過ぎるとノロノロ運転で進み、町に入ると止まってしまう。手前の駐車場は満車で入れず、その先の駐車場で出る車が有り止められるか聞くと奥の公民館の駐車場に案内された。少し歩くが予定した中心部の駐車場はおそらく満車で、止められないので正解だったと思う。公民館のトイレを借りてから出発し、少し戻って涅槃堂の駐車場から桜並木の土手に入る。涅槃の桜前で写真を撮り、河津川の左岸を南に向かって歩いて行く。今日も天気は快晴で暖かく、桜も満開で見ごろ



を迎え多くの観光客で溢れている。徳ちゃんやSさんは満開の桜に大満足で、「来て良かった～」や「初めて見るけど凄く綺麗！」ととても喜んでた。



かわづいでゆ橋を過ぎると売店が出て、一段と観光客が多くなり思うように進まなくなる。我々のメンバーもあちこちの店に寄り道し、玉こんにゃくを食べたり干物を試食したりでのんびり歩いて行く。我輩も焼きイカや牛タンのにおいに誘われるが、朝食を食べ過ぎ食欲が湧いてこない。駅が近くなると増々人混みが増し歩くのも大変な状況なので、荒倉橋を渡った所で折り返し戻ることにする。来る時目星をつけておいた店で最後の買い物をし、

途中の来宮橋から右岸に渡ると少し人混みが少なくなった。豊泉の足湯処や踊り子温泉会館を通り、かわづいでゆ橋を渡って来た道に戻り沢田公民館に着く。トイレを済ませたらすぐに出発する。

町に向かう道は渋滞しているので反対側に進み、川の西側の道を通り国道135号線に出る。ところがここから渋滞が始まり、時間がどんどん過ぎて行く。海岸線の道路なので迂回路が無く、伊豆高原

まではこの道を進むしかない。運転手には一番つらい時間だが、我慢して運転してもらう。

さすがにお腹が空いてきて、伊豆高原の手前にある「食事処あがざわ」で昼食を食べる。

客が大勢いたので「何が早くできますか？」と聞くと、「蕎麦か海鮮丼が早いです」との事。

蕎麦とマグロ丼に分かれてオーダーし、言われた通りすぐに食べることが出来た。

伊豆高原から左折し伊豆スカイラインに向かい、ようやく渋滞から解放された。熱海峠から

MAZUDAターンパイク、小田原厚木道路と進み東名高速から圏央道に入る。圏央道からは順調に走り、狭山PAに寄ってトイレ休憩と買い物し岩舟支所に2時間遅れて帰着した。

